

SIMCO通信

平成30年3月15日第84号 発行(担当 製造第三グループ畑尾・業務グループ志賀)

暖くなったと思えば 寒くなり、陽は差しているのに風は冷たかったりと、中々陽気が落ち着きません。一日の中でも、朝夕と昼間の温度が全然違い、上着を脱いだり着たりしています。脱いだ上着のポケットにボールペンを入れっぱなしにし、取りに戻ることが度々あり、自分のサザエさんぶりにため息をつきながら仕事をしています。

労働安全衛生講習

3月3日(土)に会社顧問の沼田氏による労働安全衛生講習がありました。一時間程の講習でしたが、幾つもの実際に起こった事例の紹介により、どういう場所にどんな危険があり、その結果どういった災害が発生するのかということ、詳細に説明していただきました。又、万が一不幸にもお亡くなりになってしまったときの家族の悲しみは、如何に大きいかということも教えていただきました。講習の前に全体会議があり、その中で、効率を取るか安全を取るかという話がでましたが、絶対に安全でなくてはならないと思います。一部署を預かる者として、自分の身を守る事は勿論、部署員に危険な作業をさせていないか、部署内に危険な箇所はないか、改めてしっかりと確認しないといけないと感じました。



会社前側溝清掃

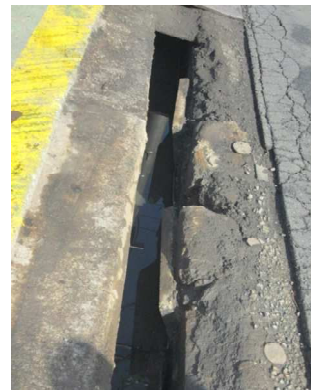
同じく3月3日(土)に習志野市役所・道路課により、会社前の側溝清掃が行われました。写真に写っている機械とモニターで、側溝内の状況を確認しながら作業は進められました。お陰でスラッジ等は排除されましたが、側溝自体が破損しているところもあり、その修復は今回は見送られました。



↑上の機械が側溝の中に入り下のモニターで中の様子を確認します↓



機械が側溝に入ったところ



破損していた側溝

(表面担当:畑尾)

人事評価制度構築に向けて

昨年12月、当社は全社員に向けて人事評価制度キックオフ宣言をしました。現在、今夏の制度導入に向けて月に数回、外部の専門家に来ていただき制度の構築を進めています。

最初に資格等級制度の構築、その後は賃金制度の構築、評価制度の構築を順次並行して進めていく予定です。

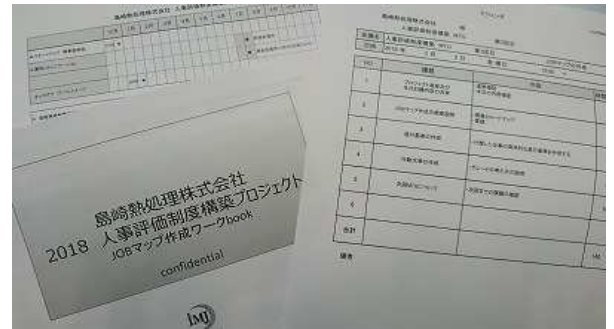
3月2日、第3回目のコンサルでは、製造・管理の各グループリーダーが集まり、自部署の仕事の洗い出し作業を行いました。

職務遂行プロセスにおける職務と役割を可視化し、評価要素と連携させることで、能力開発、動機付けと適切なコミュニケーションの機会を付加し、適切なフィードバックなどを通じて評価の公平性、納得性を高め、社員のモチベーション向上、更には離職防止へと繋がります。

これから先、自分が目指すべき方向性の指針ができるということは、若い社員が多い当社にとって非常に大切な事です。産みの苦しみを味わいつつゴールを目指します。



JOBマップ作成中の様子



コンサルで使用される資料

今月の一冊

～もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら～



閑さや 部屋にしみ入る 噺る音(松尾芭蕉風)

この本は最初から最後まで、誰もが知る文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いている本です。もちろん作者の創作ですが、有名な小説などの一文を使用しているので読みながら「ぼい！ぼい！」とニヤけてしまいました。

昔から読書が好きで時代物からミステリー、専門書やラノベまで自己啓発本以外は何でも読む乱読家ですが、数年に一冊くらい、こういった何も考えずに読める本を買ってしまいます(くだらないとは言いません)。

有名どころでは相田みつを風、夏目漱石風、作家さんではありませんが週刊文春風や池上彰風まであります。個人的にはレイモンド・チャンドラーが一番ツボにはまり、久しぶりに本を読んで笑ってしまいました。

発売当初はTwitterなどで話題になったようで、第二弾青のりMaxバージョンも発売されたようです。

元ネタを知らないとただただ延々とカップ焼きそばの作り方を、文章を変えて説明しているだけなので面白さが伝わらないかもしれません。

最後にもうひとつご紹介しておきますね。

完璧な湯切りは存在しない。完璧な絶望が存在しないようにね。(村上春樹風)

〇編集後記〇

春は出会いと別れの季節。ということで我が家のひな鳥が巣立ちの時を迎えました。新居も決まり、面倒くさそうに荷造りをしている子どもの背中をなんとも言えない心境で見守っています。ウン十年前、私が就職で実家を離れる時、閉まる新幹線のドアの向こうで泣きながら手を振っていた母の心境が今ならよく解ります。この先子どもたちを永遠に守ってあげることはできません。きちんとひとり立ちをさせてあげることが子育ての最後のミッションなのかもしれません。会社にも親元を離れ、一人で暮らす若手社員たちがいます。こんな断腸の思いで送り出してくれた親御さんのためにも大きく成長して欲しいと思います。

さて、私も気持ちを切り替えて、何か新しい事でも始めてみましょうか。

(裏面担当:志賀)